

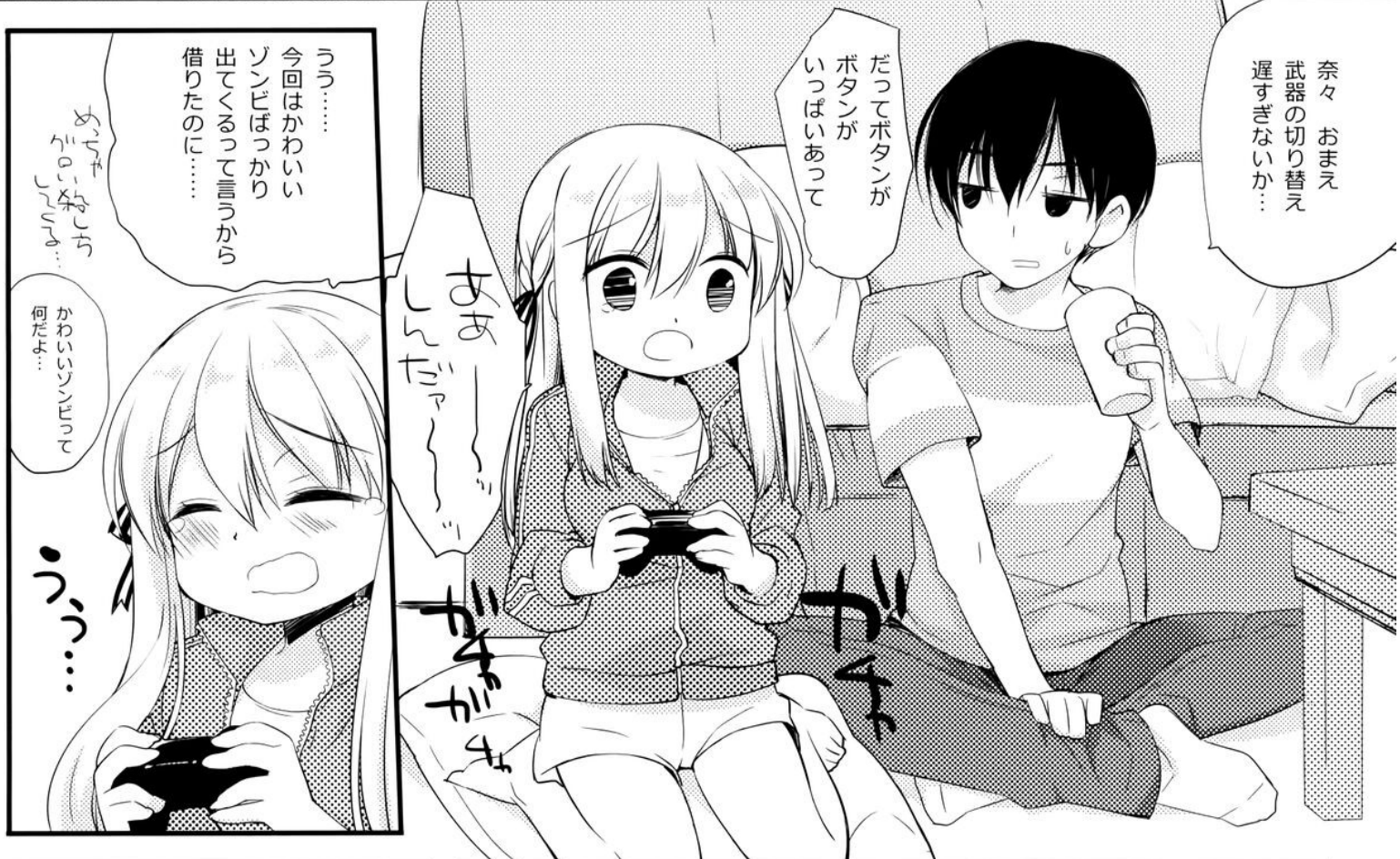




See you soon

そりゃ昔は
一緒に昼寝したりフロ入ったり
してたけれども





ね、町内会の
懇親会なんかで
おとーさんとおかーさん
いない日にさ、
ゲームしよーよ！

なんと時間制限なしで
あそべるよ

やったー！

とかいって
あんなに楽しみに
してたのに

キラキラ
キラキラ
キラキラ

ぽ

びん



こんな時間に男を
家にあげる時点で
ぬかっている

俺じゃなかったら
一体どうなって
いることか……

くそっ
かわい顔
しやがって

びん

いけね…
もうこんな時間か

まあ
信用されてると
思えば……？
いいのか……？



じゃ…俺
そろそろ
自分ち戻るから



ええっ奈々に
ひとりでゾンビと
戦えっていうの?!

こんな夜遅くに
外に出るなんて
危険じゃない……?

危険じゃねえよ
隣だろ



怖いなら
今日はもう
それやめとけ

ええっ

えっと

えっと

えと



奈々はわかつたんだ…
ゾンビはどこにでも
ウロウロ
してるんだ…
なおちゃんの家にも
いるよ

いねえよ

わかんないよ…
今まで安全だったところが
安全とは限らないって
奈々は字んだよ
そう このゲームで…

でもゾンビは
ないかな……



…何だよ



あの

ひとりで
寝れそうにないから
帰らないでほしいん
だけど…

はあ?



だって
家の中に他に誰もいないの
怖いもん

……だめ…？

ええ……

まじか

はーやったー

これでそんぴの事を
思い出しても
大丈夫だね！

まじか

いんげん
いんげん

わんなんか
こうやって一緒に寝るの
すっごく久しぶり！

ああ…

なんだこれは

ぎゅ
ぎゅ

なつかしい
ね〜！

わんなん
なんか
何か丸いものが
あたる〜
なんだろ〜これ

ぎゅ
ふ

据え膳か！

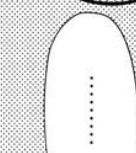
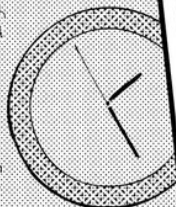
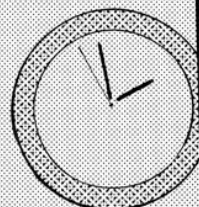
なんだか
修学旅行
みたいだね〜

こんな
修学旅行
あつてたまるか

くそっ
どこもかしこも
柔らかいな!!!!

ふわあ…
安心したら
眠くなってきた…

寝るのかよ
このまま



やばいって……

やっぱり
どんだけ怖がってても
無理矢理
帰るべきだった

かわいそうな気持ちと
同衾してみたいという
スケベ心でつい
了解して
しまったが

予想
外に
いい
下
は
い

届けこの思い
随分いろいろ
我慢しているぞお

なんだその
穏やかな呼吸は
そんなにはやく
寝られるもんか

おまえにとっちゃ
単なるぬいぐるみ
がわりかも
しれんが

あかん…
いやらしい妄想が
とまらん
申し訳ないがトイレで
一回抜いとこ…

俺はずいぶん
おまえのことを
だな

くっそ…
ちんこいてえ…

あえ…？



どう
いくの……？

ちよ……

ちよつと
トイレに……

眠くないなら
もうちよつと
あそぶ……？

おふとんはいつてから
まだそんなに
時間たつてないのに……？

い……
いや、
いろいろあんだよ

いや……
気にせず
寝てくれ



そういうこと
じゃあ
ないんだ

俺は……えーつと

どついたもんかなあ……

？

ふん
ん

奈々、
おまえのとなりの男
めっちゃちんこ
勃起してるん
だよ

やっぱり俺
家に戻るわ……

えーっ

ナナ

犯罪を犯す
その前に……

なんでなんで

奈々のおふとん
固い？

いや……その……

さすがに
これぐらいの年齢になると

一緒に布団で寝るのはなんだか
いろいろ我慢できなくなりそうで
まずいわ

そうなの？

なおちゃん奈々に
ぜんぜん
興味ないのかと
思ってた！



そもそも人は
興味ない奴の家に
来ないんだよ奈々……

だいたい
気にしなすぎは
そっちなろ



布団入ったら
すぐ
寝ちゃうし

いやゝあったかいと
どうもね



そっからそうなんだ！
なおちゃん奈々で
ムラっとしたり
するんだゝ

うれしくなゝゝ

奈々は
完全に子供扱い
されてるなゝって
思ってたよ



10年後ぐらいに
身につける予定の
あふれる女の魅力で
なんとかしようと思
ってたけど

未来
すぎないか……

そんな先まで
待てない
なあ……



ほ？



…これ
最後までしても
大丈夫…？

う…

う…
う…
う…

大丈夫
かなあ…

ん…

あ…

は…

ぬ…
ぬ…
ぬ…

ま…
ま…
ま…

思いこみ
おかし…
おかし…

は…

ええっ
やめる？

おかし…
おかし…
おかし…

ん…

ん…

うわ…めっちゃ
押しひろげてる
感じ…

奈々 ちよつと
大きく動いて
いい...?

あ、

い...い

ニニニ...

じゃあ...

ニニニ...

ニニニ...

い...い

ニニニ...

ニニニ...

ま...

ニニニ...

あ...

ニニニ...

ニニニ...

ニニニ...

ニニニ...

ニニニ...
ニニニ...
ニニニ...

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ



はー

はあ……なんか……
すごかった……

ふん

はー

はー

大丈夫？

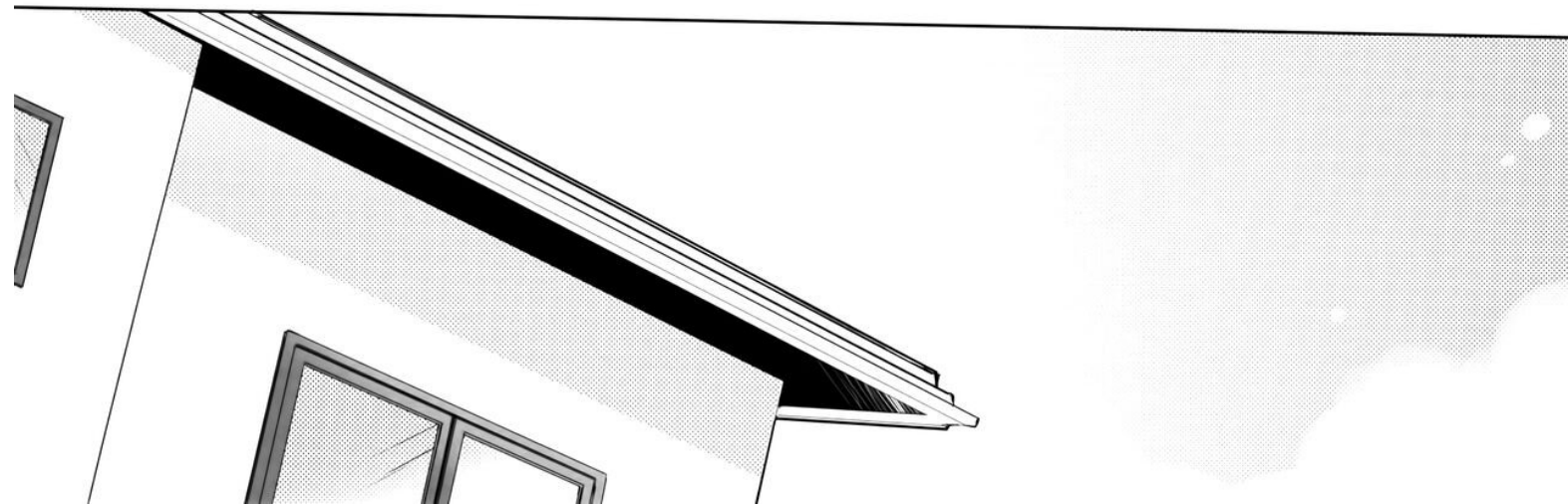
なおちゃんの
しらなかったとこ
教えてもらった感じ

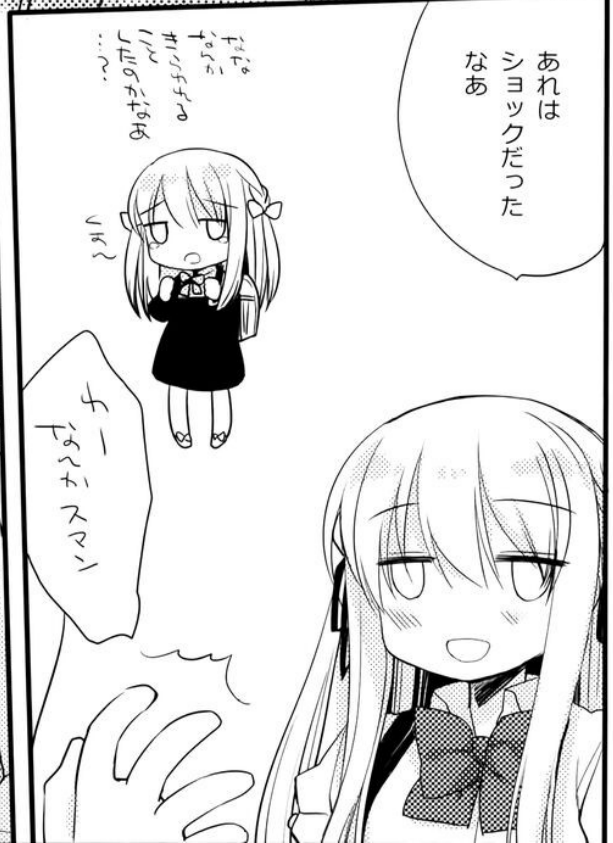
えっちって
すごいだねえ……

そ……

そっか……

まあ確かに
一番見せて
なかった部分
だしな





これからもつと堂々と
仲良くできるって
こどもん

これもぜんぶ
ソンの
おかげだねえ

ええっ
そっちなっちゃうのかよ



そんなわけでおさななじみでした。
最初は全然違う話を考えていたのですが（陰気なやつ）
こんなに暑いのに陰気な話か…という気持ちになってしまい、
冬の季節に凍えて描こうかと思っています。
オリジナルちょっと楽しいなと思い始めているので、またなんかしら描きます。
次はもっと厚い本を出したい…そんなきもち……

ななちゃんがどうしてジャージきてんのかというと私がジャージを部屋着にする女子が
好きだからです。

あと私がお好きな幼なじみとえば、
ベランダごしに部屋を行き来できる幼なじみなので、
今度おさななじみを描くときはそのあたりをビシッと描写したいものです。ふわー

冬は兄妹ものだ！

ちらっとだけ描いた Consent レイトは近々ちゃんとしたやつを出します。

それでは、ここまで読んでいただいてありがとうございます。
なんかしら感想等ありましたらお聞かせください（オリジナルこわい）

それではまた～





童年甜蜜时光
childhood sweets

2007.9.13